

科目分類	共通教養科目	単位数	2
時間割コード	GF10071 (4年生はF081061)	履修年次	1・2・3・4年
授業科目・題目	現代大学論	開講学期	前期
授業科目・題目(英語)	Introduction to University	曜日・時限	金曜日(9時限, 10時限)
科目コード	GF10070 (4年生はF081060)	選択/必修	選択
主担当教員	山田 剛史	履修資格	

授業形態	講義と演習
授業の目的	大学を取り巻く社会の変遷, それと密接に関わって成長・発展を遂げてきた大学の変遷, 大学の主たる構成員である大学生の変遷, そして3者の相互関連性に焦点を当て, “大学とは自分にとってどのような場であるのか” “大学で学ぶことは自分にとってどのような意味があるのか” といった「自分と大学」「自分と学問」の関係の在り方に関する洞察を深めることを目的とする。
科目の達成目標(達成度)	1. 大学生としての自覚を持ち, 学生生活のビジョンを描くこと 2. 学習観の転換を図り, 主体的・能動的に学ぶ姿勢を身につけること 3. 論理的思考とそれを伝える表現力を身につけること 4. 他者の意見を聴き, 協調性を身につけること
授業の内容	1. イントロダクション --大学ってどんなところ?-- 2. 大学の歴史1: エリート時代 3. 大学の歴史2: マスの時代 4. 大学の歴史3: ユニバーサル時代 5. 島根大学を知る(事前課題1→ディスカッション+プレゼンテーション1) 6. 大学と学問1: 教養教育と専門教育 7. 大学と学問1: 学習観の変遷 8. ディスカッション+プレゼンテーション2(6から7講を踏まえて) 9. 大学と社会1: 大学と地域・社会 10. 大学と社会2: 大学とキャリア 11. 島根大学生を知る(事前課題2→ディスカッション+プレゼンテーション3) 12. 大学生の心理1: 大学生(キャンパスライフ)の変遷 13. 大学生の心理2: 昨今の大学生 14. ディスカッション+プレゼンテーション3(12から13講を踏まえて) 15. 総括 --レポートの書き方等について--
授業の進め方	講義内容を踏まえ, 4つのセクション毎にディスカッションとプレゼンテーションを行う。その内の2回は事前課題(調査)を設ける。授業の開始・終了時には授業に関する簡単なアンケート調査を実施する予定である。また, 適宜, リフレクションシート等の配布・回収を行う。
授業キーワード	社会, 大学, 大学生, 学び
テキスト	基本的には, 授業レジュメを作成・配布します。
参考文献	適宜指示します。
その他授業資料等	適宜配布します。
成績評価の方法	1. 学期末レポート6割 2. 平常点4割(内訳/提出物, 発表, 参加態度) 3. 欠席数が全体の3分の1を超えた場合は学期末レポートの提出を認めません。
履修上の指導	授業は講義に加えディスカッションやプレゼンテーション等を組み込んだ学生参加型授業によって構成されます。こうした性質上, 出席はもちろんのこと, 学生の積極的な受講態度が必須条件になり, 聞くだけの講義を期待している学生は遠慮していただきます。
オフィスアワー	特に設けませんが, 質問等はe-mailで随時受け付けます。 t-yamada@soc.shimane-u.ac.jp
その他	

担当教員一覧

教員	所属
山田 剛史	教育開発センター